

あやうし! ズッコケ探検隊

たん けん たい

原作/那須正幹(ポプラ社刊) 脚色/久野由美
演出/北村直樹 音楽/遠山裕 美術/池田ともゆき
振付/酒井麻也子 照明/坂本義美
衣裳/柿平衣名美 音響/山北史郎 宣伝美術/森谷聖
制作/久野由美

まったく性格のちがう3人。いつも一緒に遊んでいる。
いつも一緒にいるぶん、ケンカも多い。
だけど、それも3人であるから。
「一人じゃケンカもできない」
「一人じゃ ごめんなさいって仲直りもできない」
「一人じゃ 冒険してもつまらない」
いつもとなりに、二人がいてくれるから。

まちにまった夏休み、ハチベエ、ハカセ、モーちゃんは、三泊四日のキャンプへと出発する。
めざすは「かぶと島」。

しかし、彼らがたどり着いたのは、かぶと島とは違う別の島。

しかもそこは無人島だった!?

不安そうなハカセとモーちゃん。なぜかハチベエは一人元気!

だって「無人島って大人がいないんだよ!何でもやりたい放題だー!」

ハチベエの一言で、ハカセとモーちゃんのテンションも上がる。

ハラハラ ドキドキ 無人島!?!でのズッコケ・アドベンチャー

●演出の言葉より

人形芝居ひつじのカンパニー 北村直樹

明るく楽しい未来がなかなか見えない今、子どもたちは色んなストレスや不安と戦いながら、心から楽しめる時間や場所を求めています。

ズッコケ3人組は無人島!?!で、必死で知恵を持ち寄って力を合わせます。

ズッコケというくらいだから、まるでカッコ良くありません。

欠点だらけでブザマな3人です。でも何故だか次第にヒーローに見えてくるのです。客席の子どもたちの身近な願いを叶えてくれる等身大の笑えるヒーロー。それがズッコケ3人組です。

そしてこのお芝居を客席で一緒に観る大人たちもきつと感動してくれると信じています。懸命に退屈と戦っていたあの頃の自分を思い出して。

劇団創立70余年「子どもたちに夢を」小中学校の演劇教室を中心に活動